

新 橋小学校等複合化整備ワークショップ

# かわら版

## 第3回 橋小学校等複合化整備ワークショップ

日時：2021年11月2日（火） 18:30～20:30  
場所：橋小学校 体育館



テーマ：「グループワークで協働のアイデアを話し合い深めよう」

トピック1：橋小学校教職員意見交換会の報告

トピック2：協働のあり方・考え方について

トピック3：ワーク「グループワークで協働のアイデアを話し合い深めよう！」

## 橋小学校等複合施設にかかる ワークショップを開催しました！



### 開催のあいさつ

橋学区連絡協議会 野瀬 委員長



皆さんこんばんは。子どもたちのことを考えると、複合化整備をいち早くやってほしいというのが願いでございます。ぜひ協力してほしいなと思っております。よろしくお願いします。



### トピック1 橋小学校教職員意見交換会の報告

橋小学校の教職員からいただいた複合化整備に向けた意見やアイデアです。

#### 主な意見・アイデア

##### 学びの充実

- 多目的ホールや子どもが自由に学習できる場など、教室だけでなく施設全体が学びの場となるような学校にしてはどうか。
- タブレット学習への対応など、多様な学習活動に柔軟に対応ができる教室にしてはどうか。

##### 交流の充実

- セキュリティに配慮した上で、未就学児とのふれあいや高齢者との交流などがしやすい場所を設けてはどうか。

##### 子どもの応援

- 悩みや困難を抱える子どもや保護者をサポートできる仕組みや場所を設けてはどうか。

##### その他の意見・アイデア

- 橋の木を残してほしい。



### トピック2 協働のあり方・考え方について

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 鈴木教授



子どもが地域の多様な大人を見て育つ仕組み、これは逆に言えば、地域の多様な大人が子どもの成長を見守る仕組みと言えます。主語が変わるだけです。そういう発想が協働のアイデアを考えるポイントだと思います。学校と地域は対置的な関係ではなく、地域の中に学校があって、学校の中にも地域があるというイメージで捉えるといいと思います。家庭で育てるだけではない。学校で育てるだけでもない。地域全体で一人の子どもを見守る。ワークショップで何かそういうようなイメージができるってすると、皆さんの目標が一つになれるかなと思います。



### ワーク「グループワークで協働のアイデアを話し合い深めよう！」

参加者が3つのグループに分かれグループごとに意見を出し合い、アイデアを深め、そのアイデアから協働のキーワードをとりまとめました。皆さんからの主な意見を紹介します。

#### Aグループ

協働のキーワード	アイデア・気になる点
多世代交流	・他学年と交流しながら給食を食べることができる
	・児童館と小学校で中学生の交流ができる
	・未就学児との交流ができる
	・サークル活動での交流ができる
	・運動場で幼稚園の運動会ができる
	・全世代で利用できる体育館があると良い
	・花壇の植え替えを教えることができる
	・独居老人と一緒に食事をすることができる
	・体育館を広くし、地域と子どもの音楽会ができる
	・小学生に対して「あそび」を伝承できる
教育の場・協働の充実	・共同利用可能な学習室がほしい
	・体育館に冷暖房がほしい
	・ふんだんに木材を利用してほしい
やさしい施設 きっかけづくり	・不登校児童サポートができる
	・福祉を身近に感じることができる場所になると良い
	・施設全体で地域清掃活動を行うことができる
共同スペースの利用	・子ども美術館として利用できる
	・4施設で自由に使える図書館や学習室がほしい
安心・安全な施設	・交通ルールについて教育ができる
	・スクールボリス・ボリスボックスを設置してほしい
施設の充実	・橋の木を残してほしい

#### Bグループ

協働のキーワード	アイデア・気になる点
小学校エリア	・子どものクラブ活動の応援ができる
	・大人が子どもに、子どもが大人にパソコン、料理、工芸を教えられる
	・高齢者と子どもが交流可能な図書室、体育館、パソコン室があると良い
	・いろんな分野の図書が共有できる
	・大きなプレイルームがあると良い
地域・その他	・囲碁将棋教室活用で異世代交流ができる
	・外国の方も使いやすい異文化交流の視点を取り入れた施設が良い
	・高齢者と子どもたちが交流できる
	・地域の方が休憩できる場所があると良い
	・橋学区の介護施設の方たちと交流し、橋小学校音乐会など来てもらう
安全	・保育園の子どもたちが学校入学前に来て在校生の子ども達と遊ぶことができる
	・大勢の方が安全に避難できる施設にしてほしい
	・災害時のトイレ、物資の保管場所の確保をしてほしい
	・危険のない場所、不審者が入らない、入れない施設にしてほしい

協働のアイデア以外にも、やさしい思いやりのある施設になって  
ほしいという多くの意見やアイデアをいただきました。

#### Cグループ

協働のキーワード	アイデア・気になる点
管理運営の一体化 人材育成	・管理の一体化（学校も含めて）をしてはどうか
	・施設の一本化的な管理運営やプログラミング人材の学校受け入れなどを行う人材コーディネーターを配置してはどうか
安全	・普段から子どもや女性が不安な時に駆け込めるような施設にしてはどうか
	・全施設合同の防火、防災訓練をしてはどうか
地域連携	・高齢者と子どもたちの交流ができる
	・子どもから大人への何かを伝える機会ができる
	・学校と地域の垣根をなくすイベントをしてはどうか
	・運動場でのお祭りをしたい
	・運動場の一般利用、地域学区の運動会をしたい
各施設の機能の確保	・一緒になることで各複合施設の機能を改良したい



#### ワークショップアドバイザーより

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 鈴木教授



発表をお聞きして、たくさんのキーワードが出てきたと思います。名古屋市の方がこうした皆さんの言葉をもう一度整理して、段々建築としてどういうふうにしていくかを考える材料が少しづつ整ってきていると思います。今日の貴重な意見が今後の新しい提案につながっていくと思います。

＜発行・お問合せ＞  
名古屋市教育委員会 教育環境計画室  
〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
TEL：052-972-3226 FAX：052-972-4176

編集・ワーキングショップ運営

株式会社 青島設計

新 橋小学校等複合化整備ワークショップ

# かわら版

第4回 橋小学校等複合化整備ワークショップ

日時：2021年12月21日（火） 18:30～20:30  
場所：イープルなごや 3階ホール



テーマ：「ワークショップの成果を確認しよう！」

トピック1：これまでのワークショップのふりかえり  
トピック2：ワーク「ワークショップの成果を確認しよう！」

## 橋小学校等複合施設にかかる ワークショップを開催しました！

6月から11月までに3回のワークショップを開催し、学校関係者、学区関係者、複合化する施設関係者の皆さんからご意見やアイデアをうかがってきました。最終回となる第4回のワークショップでは、これまでのふりかえりと新たな学校・施設でどのような活動や協働が期待できるのかを議論しましたので、その概要を報告します。

### はじめに 開催のあいさつ

橋学区連絡協議会 野瀬 委員長



皆さんこんばんは。多くの方に貴重なお時間を割いていただきありがとうございます。色々と子どもたちも変化してきております。子どもたちのために本日もよろしくお願ひいたします。



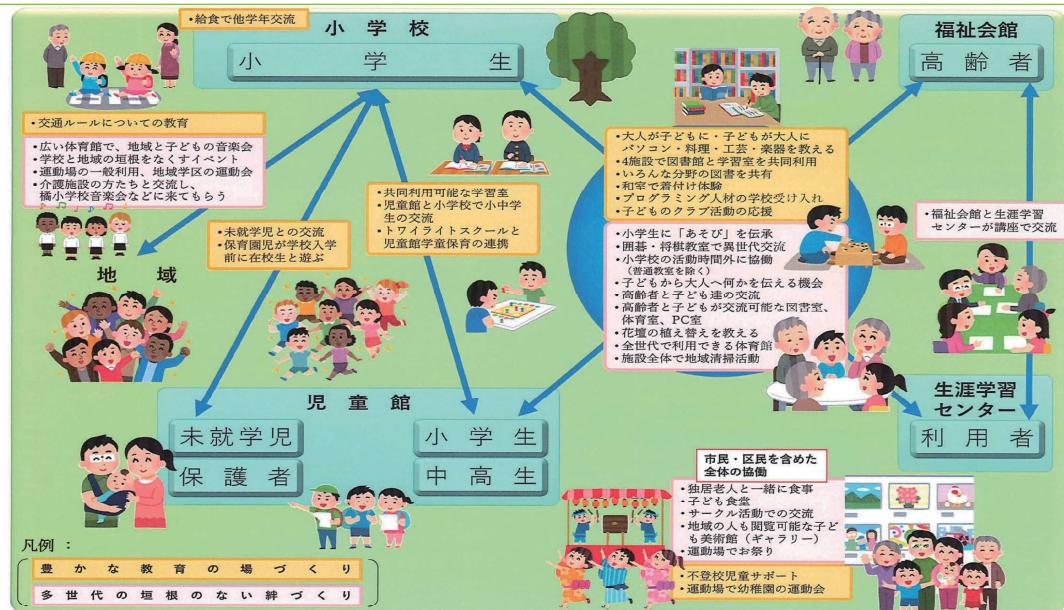
### ワークshopにおける参加者の皆さんからの協働のアイデアのイメージ

※この図はこれまで皆さんから出していただいた協働のアイデアを、複合化する各施設の関係性がわかるようにまとめたものです。

### トピック1 これまでのワークショップのふりかえり

第1回から第3回のワークshopで出していただいた  
皆さんからの協働のアイデアのふりかえりを行いました。

### コンセプトと導き出されたキーワード



## トピック2 ワーク「ワークショップの成果を確認しよう！」

協働のアイデアを実現するためには、現状の施設における部屋同士のどのような連携が考えられるのかをレイアウト図にしました。その後、複合化整備に関するご意見や想いなどを発表いただきました。

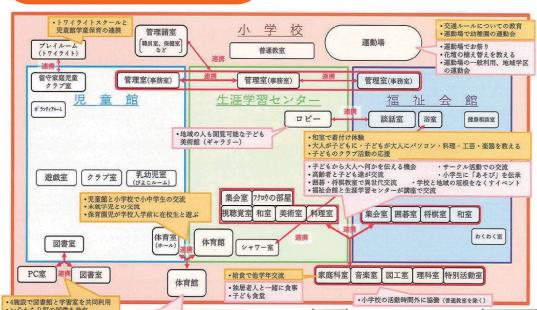
### 当日の主なご意見や想い

- 協働のアイデアが盛りだくさんな内容になりました。うまくいくのが本当に一番いいと思います。
- 今後これらのアイデアをプロの方の目で見ていってくれると思いますので、とても期待しています。地域の自慢になる学校になると思います。
- この施設で働く人たち、特に教職員が学校教育に専念できる、働きやすい配慮をハード、ソフトの両面から配慮してほしいです。
- 名古屋市で初めての施設になるので、利用者の使い勝手が良くなるよう少し機能をまとめるなど、これまでと違った発想で進めていくといいと思います。
- 一番大事なのは安心安全であり、セキュリティは二重にも三重にも考えていく必要があると思います。
- 防災倉庫の設置など災害時の対応や、万が一の際に緊急車両が道路に止まることがないよう車寄せをつくるなど、近隣への配慮の検討が必要であると思います。
- 目に見える形で我々のアイデアがまとまって、段々これが完成していくんだな、良いものができていくんだなというワクワク感がとてもあります。素晴らしいものができるといいなと思います。

### 豊かな教育の場づくり

#### 多世代の垣根のない縁づくり

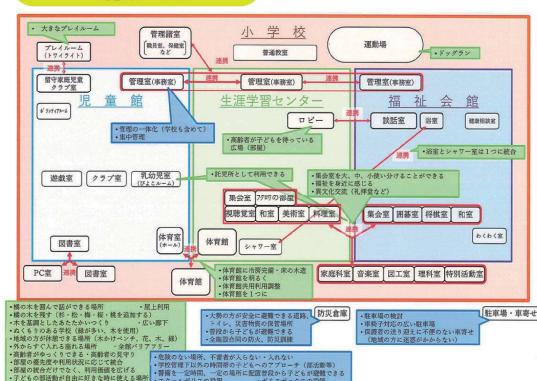
### に関する意見・アイデア



### 安全安心で目配り・気配りのある施設づくり

#### 優しく思いやりのある施設づくり

### に関する意見・アイデア



## ワークショップアドバイザーより

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 鈴木教授



学校だけではなく、4つの公共施設が一緒にされることで、これまでにない新しい施設をつくっていくということです。これまでのワークショップでとりまとめた成果は可能性と期待感のリストであり、不安のリストでもあります。今後時間をかけて話し合いをして、できること・できないことを1つずつ名古屋市で精査していく必要があります。その時にこれってどうだったかと思った時には、このワークショップの成果がよりどころになると思います。地域の皆さんでつくっていく施設ですので、今後とも見守っていただきますようお願いいたします。本当に長い間お疲れさまでした。



## ご挨拶

名古屋市教育委員会 五味澤総務部長



これまで4回のワークショップ、高浜小学校の視察と大変お忙しい中で協力いただきありがとうございました。このワークショップとしてとりまとめられました成果を、整備構想にしっかりと活用させていただきます。来年度にはより具体的な段階に入ります。皆さんには引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

<発行・お問合せ>  
名古屋市教育委員会 教育環境計画室  
〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
TEL : 052-972-3226 FAX : 052-972-4176

## ワークショップへのご参加ありがとうございました。



編集・ワークショップ運営  
株式会社 青島設計